

特集

移転をチャンスに!

ビジネスが成長した。よし、オフィスの移転だ!
でも、どうすれば?ご安心を。DENSAなら、オフィス移転はこんなにスムーズです。

例えば、
株式会社ワコム様は、
DENSAの「オフィスまるごと移転サービス」で
←←← こんなメリットがもたらされました。

メリット2
安心感
情報システムを深く理解しているDENSAだから安心。

メリット1
負担の軽減
移転にともなう煩雑な業務を一括して委託。

メリット3
スピード
移転作業は週末で完了し、滞りなく業務を再開。

株式会社ワコム様(以下、ワコム)は、ペンタブレットの開発・製造で世界市場No.1を独走するエクセレントカンパニー。事業規模の拡大にともない、2003年7月、現オフィスへと移転されました。その際、DENSAの「オフィスまるごと移転サービス」を選択。理由は「窓口一本ですべてをまかせられる点」。しかし、ほかにさまざまなメリットがあったとおっしゃいます。



すべてを任せられる安心

そんなワコム東京支社がオフィス移転を
決意したのは2003年初頭。同年の4月
にJASDAQ上場を控えていたワコムでは
社員の意気も上々。

「オフィス移転には絶好のタイミングで
した。しかし、上場を間近に控え、総務の
仕事量は限界に近づいていました。その
うえに引越しの準備調整をすることは

液晶ペンタブレットによる
イラスト作成風景



プロ仕様のインテリジェント・
グラフィックス・タブレット・システム
「Wacom Intuos3」



取締役執行役員総務本部長
沖 壮視氏

かなり困難。複数の業者とやり取りしな
くてはなりません」と飯村氏。

当時、ワコムの移転計画をお伺いした日
立フィールドアンドファシリティサービス以
下日立F.S.の金丸幸男は、早速「オフィ
スまるごと移転サービス」をご提案。レイ
アウトプランから什器の購買代行、電話や
ネットワークなどの情報インフラの移転
そのすべてを一括でお引き受けできるこ
とを説明しました。

「荷物の置き場所やシールの貼り方の指
示にいたるまで、
総務の方との共
同作業をお引き
受けしました。ま
た、他社との工程
会議もお任せい
ただきました」。

DENSAなら①ワンストップ。

移転のプランニングから、移転先での
業務開始まで、アフターケアも含めて
トータルにマネジメントします。

複数の関係業者との折衝やとり
まとめ、諸官庁との協議や申請
手続きなど、専任のプロジェクト
チームがすべての窓口となっ
てサポートします。

お客様の労務負荷の低減、イ
ニシャルコスト・ランニングコス
トの低減、移転期間の短縮など、
トータルコストパフォーマンスを
向上します。

スピード引越越して 業務はノンストップ

「金曜日に退社し、月曜日に出社した時
にすべてのシステムがすぐ使えることを、
とにかく一番に考えました」と話すのは、
DENSAの鹿島孝男。現代では、IT
なしにビジネスは動きません。机や椅子
を運ぶだけでなく、IT環境までを休日
の間に整えなくては、月曜日から業務が
停止すること。

実は、引越しの前年、ワコムでは基幹
系業務システムを導入し、DENSAは
その導入・保守に大きく関わっていま
した。

「毎日、ペンタブレット」をお使いた
い
ているお客様のためにサポートセンターで
のお問い合わせ対応業務を止めるわけに
いきません。その点でもDENSAさん

世界中で愛される
「紙とえんぴつ」感覚の「コンピュータ
キーボードで文字を打ったり、マ
ウスでクリックしたりすることに
私たちは慣れていきます。しかし、こ
の「ペンタブレット」を度使えば、
今までいかに「コンピュータの呪縛に
支配されていたかがわかりますよ」。
そう語りながら、縦横に自由な線
を描くのは、広報室ジェネラルマネ
ージャーの飯村誠一郎氏。

ワコムの主要な事業は、ペンタブレ
ット製品の開発・製造・販売。「ペン
タブレット」とは、専用の電子ペン
とタブレット(板面)で構成される
コンピュータの入力機器の一種。紙
にペンや筆で絵を描くように、フ
リーハンドで絵や図形、文字を描
けるツールです。しかも、凄いの
その精緻な表現力。最小荷重10g
のわずかな筆圧から感知し、絵
筆のような強弱や色の濃淡まで、
微妙なタッチを表現できるのです。
その描き味が高い評価を受け、
Webデザイン、グラフィックデザ
イン、アニメーション、工業デザイン
など、多彩な分野で愛用されてい
ます。なかでも、需要が高いのが
映画制作の聖地ハリウッド。有名
な映画のほぼすべてに、このペ
ンタブレットが使われているほど。も
はやワコムなしにハリウッド映画は

ありえないと言っても過言ではな
いのです。



広報室 ジェネラルマネージャー
飯村 誠一郎氏

デジタルペーパー時代の
デファクトスタンダードへ

ワコムは1983年に設立。PC
の黎明期からいち早く、ペンを使う
て画像を自由に表現する技術
を提唱し、それ以来、CG業界をリ
ードしてきました。そして今では
医療現場やサイン認証などCG
の分野にとどまらない多様な利用
ケースが生まれています。1996
年には、アメリカ合衆国のクリ
ン大統領が「通信改革法」にワコム
の電子ペンで署名するというシン
ボリックな出来事も。

「国内シェア97%、世界シェア約86
%。国内ではパソコンを所有する30
世帯に1世帯が所有するほどに
普及しました。これからも、グ
ローバルな企業としてデジタルペー
パー時代のデファクトスタンダード
を究めていきます」と語るのは、
取締役執行役員総務本部長・沖
壮視氏。

はわれわれの業務やシステムをご理解い
ただいていましたから、安心してお任せで
きました」とありがたいお言葉を沖氏か
らいただきました。

DENSAなら②情報システムも安心。

ITの重要性を認識したDENSAならではの高品質なサービスを提供します。

各種情報(設置場所、レイアウト図、シ
ステム構成図、搬出入経路、電源・回線状況など)
を事前に調査し、移転作業を実施します。
また、移転後は手順書を元にシステムが
確実に動くことを確認します。

サーバシステムからネットワーク、空調設備
などの情報インフラ見直しを、情報システム
サービスのプロの視点から提案・サポートし
ます。

移転を機に、 どのテーマを改善なさいますか？

テーマ1 セキュリティ

例えばDENSEAの中国支社では、社内のお客様情報に対するセキュリティを強化するため、エントランスの入退管理に指静脈認証を採用しました。同支社では、この認証装置を全社員が利用。また、社外のお客様への対応は、エントランスにいるお客様から内線電話をかけていただくと、デスクのPC上にお客様の映像が映し出され、社員は確認後、内線電話で解錠する仕組み。指静脈認証と、内線電話/PCの連携、この2つにより、同支社では高精度な入退管理を24時間・無人で実現することに成功、24時間体制で昼夜を問わず、人の出入りが絶えない、支社の万全のセキュリティ体制を低コストに実現できました。

また、ほかにも部品庫の拡充やUPS・発電機のパワーアップなど、移転を機にお客様サービスの向上を達成しています。



広島市の中心部にある
DENSEA中国支社



来訪されたお客様を、デスクのPC画面上で確認できます。



登録してある指静脈パターンと照らして本人を判別します。

テーマ2 ワイヤレスオフィス

打ち合わせスペースや会議室など、社内のいたるところにPCや内線携帯電話を持ち込み、情報やインターネットにアクセスして自席と同様に仕事ができるワーキングスタイルを可能にする「ワイヤレス化」。PCはもちろん、プリンターや複合機もワイヤレス接続すれば、オフィスのLAN配線のほとんどが不要になります。レイアウト変更のたびにかかっていた配線工事のコストも解消します。



テーマ3 ビジュアルコミュニケーション

遠隔拠点同士で、互いの顔を見ながら気軽・頻繁にミーティングを行える「TV会議システム」を設置すれば、社員同士の意思疎通が深まると同時に、メンバーのスケジュール調整や遠隔地への移動時間もカットでき、経営スピードが飛躍的に向上します。また、膨大な出張経費や移動中の人件費も削減。各拠点では、意思決定者の不在による業務停滞が解消します。



DENSEAなら③

全体プランが見える。

プランニングに基づいて進行。初期の段階で、プロジェクトの概略、トータルコストを把握でき、短期間で効率的なオフィス移転計画を実現します。

お客様の業務に合ったオフィスレイアウトを提案します。また、什器は特定のメーカーに依存することのないバランスで提案します。

初期の段階で移転プロジェクトの概略、トータルコストが把握でき、コスト・時間・品質のトータルコストパフォーマンスの向上を実現できます。

現在、ワコムがオフィスフロアのほぼ半分は自分のロッカーからPCや仕事道具を運んで、どの席でも仕事ができるフリーアクセススペース。営業は自席を持たず、このスペースを利用していきます。ある統計によれば、営業員の平均着席率は60%。多くのスペースが無駄に使われているのです。ワコムではこのフリーアクセススペースにより、スペースを有効に使えるようになりました。「スペースに限りがあることや、営業の離席率が高いことなどをお話したところ、フリーアクセススペースや、組み替え自在なパネル什器をご提案いただきました」（沖氏）。

スペース効率の高い
機能重視のオフィスが完成



ビジネスの成長とともに
オフィスは変わり続ける

荷物を運び終え、業務を再開しても、引越しは終わりません。ビル管理部門との打ち合わせや消防への届け出とチェックなど、まだまだたくさんその後処理が残っているのです。
「今回はその部分もDENSEAさんにすべて対応いただいてスムーズでした」。
JASDAQ上場を機にオフィスを移転したワコムは、3年後、東証一部上場を果たし、今春、同じビルの他フロアに増床。再びDENSEAが什器、工事、運搬を担当しました。

DENSEAなら④

快適オフィスを継続的にサポート。

情報機器・設備の保守、情報システムの維持運用、移転後のレイアウト変更など柔軟に対応します。

消防署や諸官庁への申請、ビル管理事務所との打ち合わせなど、移転後の煩雑な関連業務もお引き受けします。

情報システムの運用・保守サービスを提供するほか、将来のレイアウト変更・移転プランニングにも対応します。

「おそらくDENSEAさんとは永いお付き合いになるでしょう。まもなく発売されるWindows VistaTMは新機能としてペン入力機能が標準装備されることにより、「ペンタブレット」がますます多くの方に利用していただけています。これからはDENSEAさんには同じIT関連企業として、価値ある提案をいただければと思います」（沖氏）。DENSEAはそうしたワコムの期待にこれからも応えてまいります。



株式会社ワコム
所在地：東京都中野区本町1丁目32番地2号（ハーモニータワー18階）
設立：1983年
資本金：38億323万円
売上高：239億9,200万円（2006年3月期）
従業員：465名（2006年3月現在）
URL: www.wacom.co.jp

独自技術により電磁誘導方式の電池レス・コードレスの電子ペンを開発し、市場におけるグローバルリーダーシップを確立。同技術をさまざまな業務分野へ拡大すべく事業を展開。「人とテクノロジーの調和ある発展」をめざしている。



右から：取締役執行役員総務本部長沖村氏
広報室ジェネラルマネージャー飯村誠一郎氏
日立FS営業統括本部長代理金丸幸男
DENSEA北関東支店ソリューション営業グループ
部長代理鹿島孝男